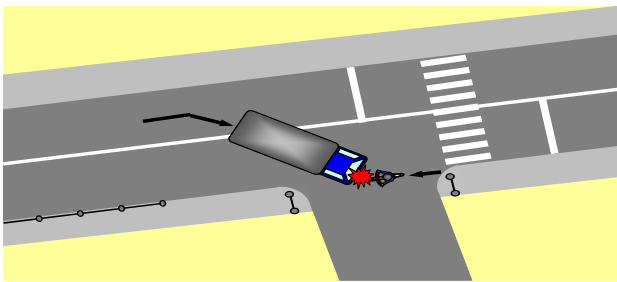




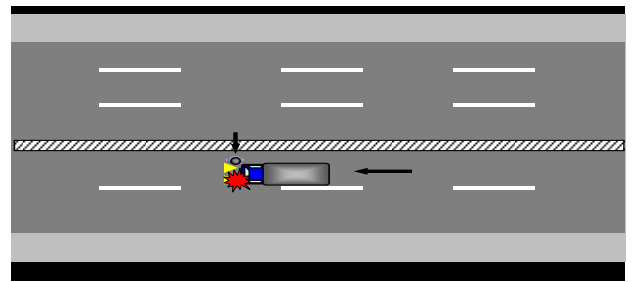
高齢者の死亡事故連続発生!

～高齢者を当事者とするこんな交通事故が発生しました・・・～



10月2日(金) 午後1時00分頃
足立区内の都道において、自転車が貨物自動車と衝突し、自転車に乗っていた女性(70歳代)が亡くなりました。

※ 高齢者とは、交通統計上65歳以上をいいます。
※ 概要図は、事故当事者の実際の責任や過失の軽重を表したものではありません。



10月3日(土) 午後7時28分頃
板橋区内の都道において、歩行者が事業用中型貨物車と衝突し、歩行者の女性(80歳代)が亡くなりました。



どうすれば交通事故を防げるの??



その1

ルールは必ず守るべし!!



道路の反対側に目的とする場所があります。横断歩道は少し先にあります。こんなとき、あなたならどうしますか・・・?
無理な横断はせず、横断歩道を渡る等交通ルールと自分の命を守りましょう。

その2

車はみなさんに気づいていないと思うべし!!

ドライバーは、歩行者、自転車の皆さんに気付いていなかったり、見落としている場合があります。道路を渡る時は、ドライバーと目と目を合わせて車が止まったことを確認してから渡りましょう。

その3

身体能力を自覚した運転をすべし!!

若い頃とは違い体の変化を感じることはありませんか?体の変化を自覚しつつ、自転車を利用することが交通安全のために大切になります。
安全な速度で走る。体調が悪いときの運転はさける。無理な横断はしない。など、自分の身体能力に合った運転を心掛けましょう!!